

2月 モニターレポート		担当出張所	桂川出張所
担当区間	(右岸) 大阪府京都府境界(阪急大山崎駅付近)～国道171号久世橋 (左岸) 羽束師橋～国道171号久世橋 (淀川右岸35.4～36.8km、桂川右岸0～9.9km、桂川左岸5.4～9.9km)		
モニター実施日時	令和3年2月7日(日) 13時頃～15時頃		
天候	晴れ		
(見出し) 2月は淀水垂～羽束師橋～桂川左岸～久我橋～桂川右岸～羽束師橋までの河川沿いをモニターしました。 河川敷に車の部品の不法投棄物が複数個所に散乱していました。 桂川の河原の農地の近くの木々の中に、農作物が廃棄されていました。			
(内容) 2月の寒さが厳しいですが、日和のいい日曜日の午後に、河川モニターをしました。 <b>【淀水垂～西羽束師川】</b> 淀水垂から免許試験場までの府道123号線沿いの堤防法面、西羽束師川にかけて、車の大きな部品(トランクの蓋、ダッシュボード、座席など)、タイヤが不法投棄されていました。			
     			
<b>【西羽束師川～羽束師橋】</b> 免許試験場から羽束師橋にかけては、車止めが設置され、車の侵入もなく、堤防の法面には不法投棄のゴミもなく、蓬が紅葉していました。			



【羽束師橋付近】

羽束師橋の上から、桂川の下流、上流を見た風景です。

静かに緩やかに流れる桂川のここに、昔、淀川から上がってきた荷物を揚げる港があったようです。



【羽束師橋（右岸）～久我橋（右岸）】

桂川の右岸は、洪水対策工事中ですが、堤防の法面には、水仙が群生し花を咲かせていました。



【久我橋付近】

冬の2月にもかかわらず、桂川に入り釣りを楽しんでいる人がいました。

桂川の堰の構造物も撤去され、魚が釣れやすくなったのでしょうか。



## 【久我橋（左岸）～羽束師橋（左岸）】

桂川の河原には、農産物の廃棄物がありました。その内、堆肥となり、木々の栄養になるでしょう。



桂川の中州には、カスとサギが羽休めをしている最中でした。



今回のモニターは寒さが緩んだ日に外出し、心地よさを感じました。

（意見・感想・処置等）

2月のモニターレポートありがとうございます。

2月に入り、風が通りやすい河川敷は一層寒い日が増えましたが、日光が当たると少し暖かく感じます。

不法投棄物、車の関係は多いですね。タイヤは特に多いです。河川のパトロールの際に小さいものは回収する事もできますが、大きいものはパト車に載らないので、すぐに回収する事が難しいです。

羽束師橋の付近、桂川と鴨川が合流する場所の辺りに、昔「草津湊」があったそうですね。草津湊は瀬戸内からの生鮮魚介類、米や雑穀などの物資を陸揚げする重要な河川港として発達し、秀吉の伏見城築城により多くの鮮魚問屋や米問屋が軒を連ねたそうです。

暖かくなるまでまだ少しありますので、体調管理には気を付けてモニター活動をお願いします。

それでは、また来月のレポートを楽しみにしております。